



## ルールを守って事故を防止

4 / 7

春の交通安全運動の一環として、交通安全協会菊川支部から浜岡東小学校の新入学児童に交通安全入学祝い品が贈呈されました。「道を渡るときはどうするか」との質問に、児童は元気よく右手を挙げていました。同協会の藤沢照夫支部長は「交通事故に遭わないよう気をつけて学校に行きましょう」と激励しました。

◀「交通ルールを守ろう」と呼び掛けながら祝い品が渡された



## つゆひかりを五感で感じる

4 / 11

つゆひかりの初摘みや手もみ体験ができる「茶園ピクニック」が、あらかわふる里公園で開催され、市内外の子どもから大人まで69人が参加しました。参加者は、市茶手揉み保存会のメンバーに教わりながら、摘み取った茶葉をもんだり、仕上がったばかりの新茶を味わったりして、楽しいひとときを過ごしました。

◀やわらかい新芽の感触を楽しむ参加者



## 親子仲良くこいのぼり作り

4 / 14

こどもの日に向けたこいのぼり作りが、地域子育て支援センター「にこにこランド」で実施されました。参加した29組の親子は、協力しながらこいのぼりの目や模様を描いたり、折り紙でできたカラフルなうろこを貼ったりして、世界に一つだけのこいのぼりを完成させました。

◀上手にのり付けしてかわいいこいのぼりが完成



## さよならを認め受け止める

4 / 18

市立御前崎総合病院主催による講演会「覚悟を決めて死を看取る」が、市民会館で開催されました。講師に医療法人どちペインクリニック(山梨県)の長田牧江看護師長を迎え、誰もが迎える死を認めることの重要性について講演しました。長田さんは「この講演会が生きるきっかけになったらうれしい」と話しました。

◀「後悔のないよう思いを伝えて」と問いかける長田さん